平成24年５月２日

各位

会　社　名　グ　リ　ー　株　式　会　社
代 表 者 名　代表取締役社長　　田 中　　良 和
（コード番号：3632　東証第一部）
問 合 せ 先　コーポレート本部長　　島　　竜 太 郎
（TEL.03-5770-9500）

当社子会社であるGREE International,Inc.によるFunzio子会社化に関するお知らせ

グリー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役長田中良和、東証一部上場：コード番号3632 、 以下「グリー」）は、当社子会社であるGREE International,Inc.（本社：米国カリフォルニア州、代表者：青柳直樹、以下「GREE International」）を通じて、モバイル向けシミュレーションRPGのリーディングカンパニーであるFunzio, Inc.（本社：米国カリフォルニア州、代表者：Kenneth Chiu、以下「Funzio」）の株式を100%取得し、子会社化する（以下「本件買収」）ことを本日の取締役会で決議致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

1. 本件買収の理由

グリーは、 2012年6月までにグローバル市場でシームレスなアプリ提供が可能になる「GREE Platform」の展開を進めており、2011年12月末現在、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）「GREE」のユーザー数は約1.8億に拡大しています。 スマートフォンが世界的に普及する中、グリーでは、スマートフォンを通じたグローバル展開を更なる成長の好機と捉え、2012年３月には、初となる世界向け(注)モバイルソーシャルゲーム「Zombie Jombie」の提供を開始しております。

Funzioは、Android™、iOS端末向けおよびFacebook、Google +などのモバイルソーシャルプラットフォーム向けにアイテム課金型のシミュレーションRPGを提供しており、北米最大の経済紙であるThe Wall Street Journalで「最も革新的なスタートアップTop50」のひとつと評されるなど高い注目を集めております。Funzioが開発した「Crime City」や「Modern War」は、北米のApp Storeにおいて売上ランキング2位（注２）の実績を誇るほか、4月に提供を開始した最新の「Kingdom Age」も大変順調に推移しており、この３タイトルのダウンロード数は合計で2,000万ダウンロードを超えております。

今般のFunzio買収により、グリーはこれら有力なゲームとそれを生み出した優秀な開発チーム及び、新しいジャンルのゲームノウハウを獲得することになります。また「GREE Platform」を通じて、Funzioの開発力とグリーが日本で成功させたモバイルソーシャルゲ

ームのノウハウの融合によって生み出されるハイクオリティなソーシャルゲームを世界に向けて多数提供していくことが出来る環境が整います。

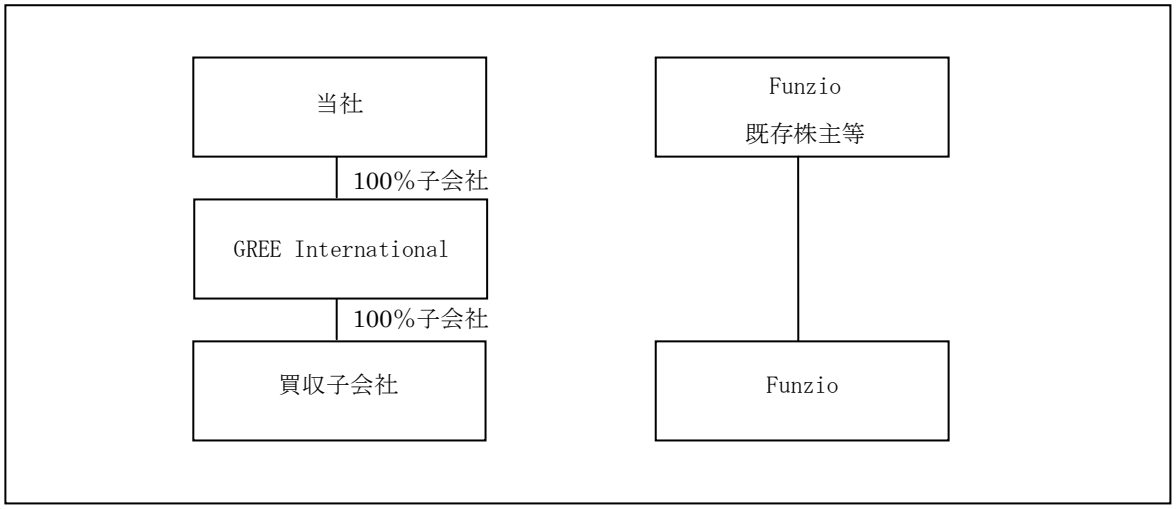
グリーは今後も海外の有力パートナーの開拓及び連携を進め、魅力的なソーシャルゲームを多数提供し、目標とする「GREE」ユーザー数10億人の達成を実現するとともに、世界中の人々が利用するナンバーワンコミュニティサービスの提供を目指します

（注１）日本、中国、韓国を除く世界の主要国
（注２）「Crime City」は2011年10月15日時点。「Modern War」は2011年12月22日時点。

2.　本件買収のスキーム

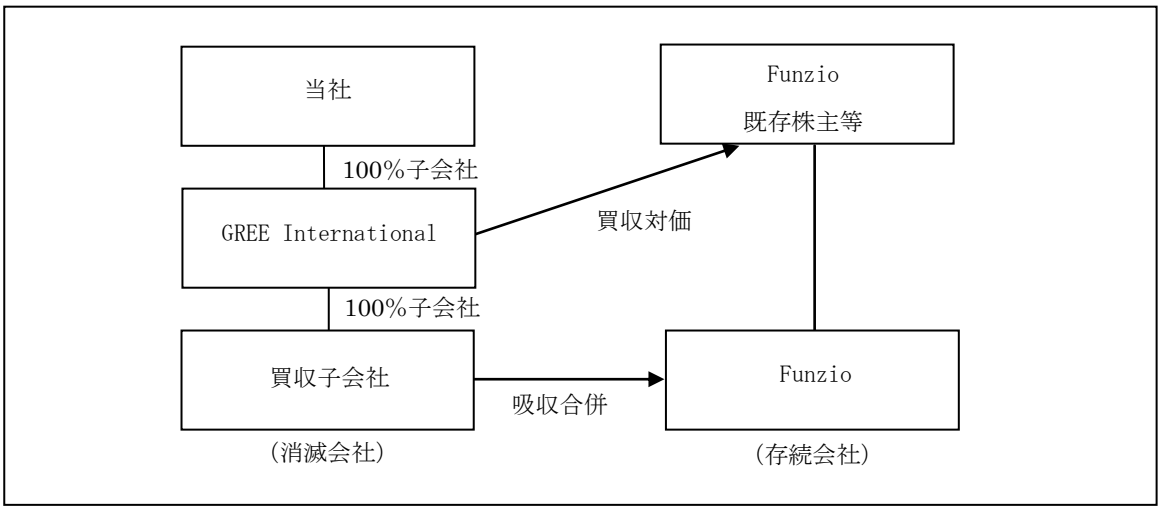
本件買収は、当社100％子会社であるGREE Internationalが新たに米国に設立した買収子会社（消滅会社）とFunzio（存続会社）が合併するスキームを採用しております。本件買収に際しては、存続会社となるFunzioの既存株主及びオプション保有者（以下「既存株主等」）に対して買収対価として現金を支払います。なお、本件買収の取得対価については、金融機関からの借入れにより対応することを予定しており、その具体的手続きは、以下の通りを予定しております。

【第1ステップ】買収子会社の設立及び買収資金の拠出



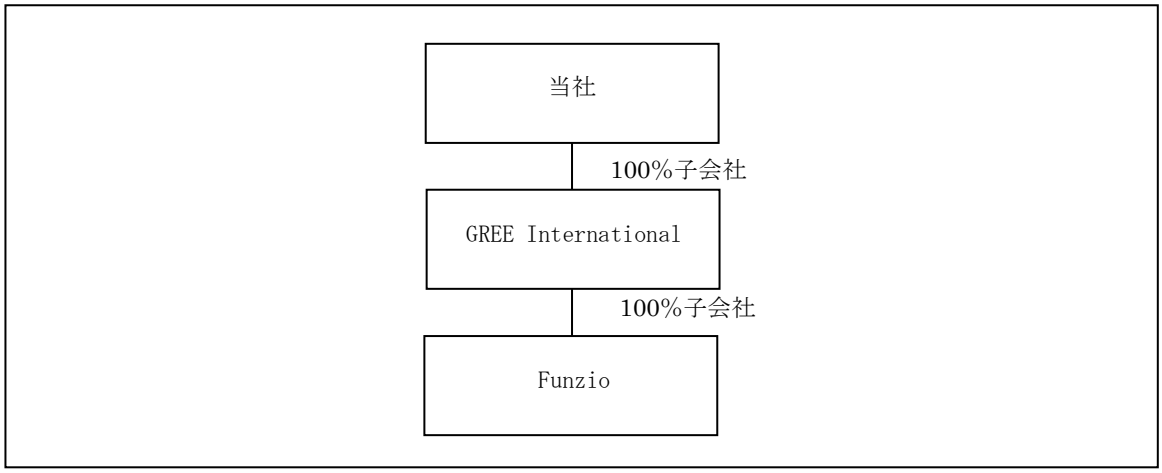
第１ステップとして、GREE Internationalは米国デラウェア州に買収子会社を設立しました。

【第２ステップ】買収子会社とFunzioの合併



第２ステップとして、Funzioを存続会社として、買収子会社を消滅会社とする合併を実施します。GREE Internationalは、買収対価として、Funzioの既存株主等に対して現金を支払います。以上の結果、Funzioは、当社の100%子会社であるGREE Internationalの100%子会社（当社の米国完全孫会社）となります。

【第３ステップ】買収スキーム完了



なお、当社は、本件買収価格の算定につき、両社から独立した第三者機関から助言を受けております。当該買収価格の算定においては、類似企業比較分析、類似取引比較分析、ディスカウンテッド・キャッシュフロー分析等に基づく分析結果を総合的に勘案し、評価を行っております。
また、リーガル・アドバイザーとしてモリソン・フォースター LLPを起用し、同事務所より助言を受けております。

3.異動する子会社（Funzio）の概要

（１）商号	Funzio, Inc.	
（２）代表者	Kenneth Chiu, CEO	
（３）所在地	米国カリフォルニア州	
（４）設立	2009年6月	
（５）主な事業内容	複数プラットフォーム（Android™、iOS、Facebook及びGoogle +）向けアプリケーションソフトウェアの開発	
（６）大株主及び持株比率	機関投資家（18.8%） 機関投資家（17.8%） 機関投資家（11.7%） 機関投資家（10.5%） 個人投資家（10.1%） （2012年4月30日時点）	
（７）上場会社と当該会社の関係	資本関係	記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。

本件クロージング後に追加情報等を必要に応じて開示する予定です。

4.取得株式数、取得価額及び所有株式の状況

（１）異動前の所有株式数	0株 （議決権の数：0個） （所有割合：0%）
（２）取得株式数	普通株式：64,726,938株（注１） （発行済株式総数に対する割合：100%） （取得価額：約210百万USドル）（約169億円）
（３）異動後の所有株式数	普通株式：64,726,938株（注１） （所有割合：100%）

*USD1.00 = JPY80.24として計算（2012年4月27日時点）

（注１）Funzioの既存株主等が保有している株式等の数は以下の通りです。

普通株式	: 27,858,090 株
シリーズFP優先株式	: 3,981,503株
シリーズA優先株式	: 23,900,116株
EIP–発行済・発行予定のオプション/SPR	: 4,840,945株
合計	: 64,726,938株

5.日程

平成24年5月2日　　本件買収にかかる契約締結

本件買収の完了（クロージング）は、５月中を予定しております。

なお、本発表が業績に与える影響につきましては現在精査中であり、影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

以　上